

中国・小売業 No.1 の大手 EC&インフラカンパニー^{JD.com} 京東集團【JD.com】
2019 年「春節」 EC 売上高は昨年比 42.7%増
春節期間に最も売上が高かった商品は「携帯電話」

中国市場を牽引する EC サイト「^{JD.com}京東商城 (JD.com)」を運営する中国・小売業 No.1 の大手 EC & 小売インフラカンパニー^{JD.com} 京東集團（代表：劉強東 本社：中華人民共和国 北京市 NASDAQ:JD）は、今年の春節期間（2019 年 2 月 3～8 日）における京東集團の各小売プラットフォームでの消費状況報告を発表しました。



春節（旧正月）は中国で最も盛り上がる大型連休であり、この期間中では消費活動が積極的に行われます。

京東が春節期間で開催した「春節キャンペーン」の累計売上高は、昨年比で 42.7%増加しました。また、消費傾向として、20~30 代の年齢層による消費が多く、商品選択の多様化に伴い、品質を重視する傾向が強くなっていることがわかりました。

<春節期間の消費傾向ハイライト>

■売上商品に関する各ランキング：消費者の選択は多様化し、より品質を重視する傾向に。

<売上高ランキング>	
No.1	携帯電話
No.2	パソコン（オフィス機器）
No.3	家電用品
No.4	服飾・靴・カバン
No.5	インテリア用品

<売行ランキング>	
No.1	生活雑貨・旅行サービス用品
No.2	ベビー・マタニティ
No.3	食品・飲料
No.4	コスメ・スキンケア
No.5	服飾・靴・カバン

No.1	キッチン用品（399%）
No.2	家具・インテリア用品（185%）
No.3	返礼品・ギフト（148%）
No.4	生活雑貨・旅行サービス用品（107%）
No.5	医療・健康品（83%）

No.1	腕時計
No.2	携帯電話
No.3	ジュエリー（宝石、ネックレス）
No.4	パソコン（オフィス機器）
No.5	服飾・靴・カバン

■春節期間ならではの消費傾向

春節期間の特徴として親戚に贈り物をする習慣から、贈答品の売れ行きもよく、「学習参考書」や「高齢者向けの健康関連商品」、縁起物として「貴金属製品」などが人気となりました。

「学習参考書」の売行は昨年比 710%、「貴金属製品」は 126%まで伸びており、「高齢者向けの粉ミルクやカルシウム、ビタミン剤などのサプリメント」は売上高が 128%まで伸びました。

また、家族団らんで過ごす習慣から春節期間中の食品・飲料の消費は非常に多く、最も売上高の伸びが良かった品目は、「冷凍食品」「家禽製品とたまご」「海鮮」となりました。「冷凍食品」では団子や火鍋具材、水餃子が人気でした。果物で最も人気となったのはオレンジやリンゴ、海鮮では魚類、エビ・貝類でした。

■消費者の年齢層：20~30 代の年齢層による消費が主力

年齢・世代別での消費傾向は、80~90 年代生まれの 20~30 代の年齢層が消費の主力であり、売上高も昨年比で 70%以上増加しました。

男女別での消費傾向について、男性消費者で特に人気があったのは「自動車用品（男性消費者全体の約 83%）」「酒類（男性消費者全体の約 76%）」「デジタル製品（男性消費者全体の約 72%）」という結果となりました。また女性消費者では、「ベビー・マタニティ製品（女性消費者全体の約 60%）」「コスメ・スキンケア（女性消費者全体の約 58%）」「生鮮食品（女性消費者全体の約 55%）」という結果となりました。

■消費集中地域

地域別の売上高ランキングでは、広東省、北京市、四川省、山東省、上海市、河北省、河南省、浙江省、遼寧省の 10 地域がランクインしています。消費が集中していた地域は男女で異なり、男性消費者が比較的集中していた地域は、チベット自治区、浙江省、甘肅省、江西省、青海省でした。一方女性消費者の集中した地域は北京市、天津市、遼寧省、黒竜江省、吉林省でした。

【会社概要】

- ・会社名 : JD.com 京東日本株式会社
- ・所在地 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-1
大手町パークビルディング 7 階 703
- ・TEL : 03-6259-1951
- ・資本金 : 3,000 万円
- ・代表者 : 日本業務最高責任者 荒井伸二
- ・業務内容 : 越境 EC の進出支援、日中間の一般貿易及び技術提携窓口